

広報

かに

2011 (平成23年)

7/15



水防訓練で設置した災害対策本部 (6月12日)



災害の傷跡 (昨年・土田)

7・15豪雨災害から一年

災害に強くなる

水に押し流され、無残に重なり合うトラックと、ひっくり返った車の数々。その光景を目にした誰もが、「信じられない」という驚きと恐怖に襲われました。

一年前の7月15日、午後4時頃から降り出した雨。4時20分からの10分間に、市役所の雨量計で20ミリを観測する猛烈な雷雨になりました。その後、雨は断続的に降り続き、市役所では降り始めから7時間で約270ミリを記録するなど、近年では経験の無い豪雨になりました。

その結果、各地で道路冠水、家屋の浸水、土砂崩れなどの被害が発生しました。特に名鉄広見線をくぐる土田の市道50号線では、可児川の氾濫により、通行中だった市民3人が流され、1人の尊い命が失われ、2人は今も行方不明のままです。

このような被害と犠牲を出した災害から一年。それを教訓とした、市と市民の防災対策の見直しや新たな取り組みを紹介します。

水防訓練当日の記録

昨年を想定した水防訓練

「あの日の犠牲を絶対に無にしない」という思いを胸に、市は、6月12日に水防訓練を行いました。市職員や警察署員、消防署員、消防団、建設業協同組合、アマチュア無線クラブなど関係者の37人が、豪雨災害に対応するため、それぞれの果たすべき役割を実践しました。

想定は、「降雨量が、降り始めから10分間で10ミリ以上となり、今後強い雨が降ることが予想される」という、

7・15災害と同じものです。昨年は、豪雨であつても警報が出ていなかったため、災害対策本部の設置などが遅れました。その反省を踏まえ、警報が出なくても災害対策本部を設置し、職員参集と関係団体への連絡を行い、体制を確立する訓練を行いました。これにより、改善できた点と課題が見えてきました。主なものは次のとおりです。

改善できた点

○災害対策本部を立ち上げる際に、雨量などの基準を明確にしたこと

○人的被害を未然に防ぐよう、避難勧告やアンダーパス(くぐり抜け式道路)の通行止めに明確な基準を設定し、指示を出したこと

○消防団や建設業協同組合など関係団体への迅速な連絡により、現場の監視体制や対応をスムーズにしたこと

取り組むべき課題

○報道機関を通じ、どの情報をどれだけ市民へ広報していくかを明確にする

○重要な情報は、本部だけでなく全職員が共有し、市民への電話対応をスムーズにすること

○アマチュア無線を含め、複数の通信手段を確保すること

今後は、訓練により浮かび上がった課題を精査し、職員が適切に行動することができるよう、さらに改善していきます。そして、多発するゲリラ豪雨や台風などの水害に機敏に対応できる体制を確立します。

行政だけでは限界

当日は、土砂崩れなどの被害状況がホワイトボード一杯に書き込まれました。実際に災害が起きた時には、混乱し、内容はもっと多くなることが予想されます。

そのような状況では、行政は、人命

一年の取り組み

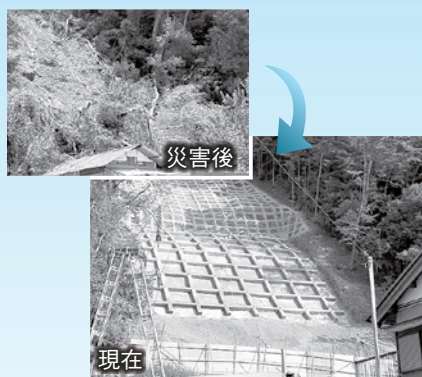
市は、降雨量や被害状況などを検証し、課題をまとめました。そして、平成22年11月に、「7・15集中豪雨災害検証報告書」を作成しました(市のホームページで閲覧できます)。

市が一年で取り組んできた主なことを紹介します。

被害を受けた箇所の復旧工事を行いました。



柿下川の護岸復旧工事(柿下)



土砂崩れの修復(施工中・兼山盛住地区)



5



2



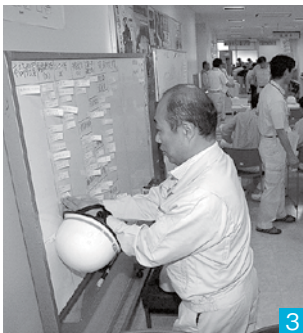
1



6



4



3

- 1 被害箇所の情報を、道路や住居、建物といった種類に分けてホワイトボードに書き込む職員
- 2 現場に土のうを積む建設業協同組合のスタッフ
- 3 参集した人の役割分担をする職員
- 4 被害箇所を地図やパソコンで確認する職員

7

「わが家のハザードマップ」の作成を
 具体的な取り組みとして、現在、市
 内135自治会で昨年の記憶をたどり

自分の命は自分で守る
 みんなの地域はみんなで作る

災害の時には、まず自分の身は自
 分で守る（自助）ことが大切です。道
 路の寸断や公的機関の救助が間に合わ
 ないことも想定し、非常時の備えと避
 難方法を確認しておきましょう。また、
 これまでの大雨で土のう袋が必要とな
 った地区・家庭は、土のう袋を用意し
 ましょう。

自分の命は自分で守る
 みんなの地域はみんなで作る

や甚大な被害を優先して対応すること
 になります。すると、行政の力（公助）
 だけで全てに対応することは、事実上
 できなくなってしまう。



- 5 消防団の配置場所を表示する消防署員と職員
- 6 アマチュア無線で情報を伝達する防災ネットワーク可児のスタッフ
- 7 降雨量や河川水位を確認し、記録する職員



7 降雨量や河川水位を確認し、記録する職員

推進しています。次に示すのは、作成
 中のマップの一例です。

「わが家のハザードマップ」って、なに？



「わがまち」と「わが家」の
 取り組みや持ち出し品リスト、
 家族の情報などを各家庭で書き
 込むことができる。指定避難所
 などの情報も掲載。

各地域の危険地点や緊急集
 場所、浸水実績エリア、氾濫水
 の動きなどを表示。被害が大き
 かった箇所には、昨年の状況が
 書き込まれている。

問合先 防災安全課

9月4日（日）は、市内一斉に防災
 訓練を行います。家族そろって参加し
 ましょう。訓練では、高齢者など支援
 を必要とする人の安全確保にも気を配
 り、地域で協力しましょう。

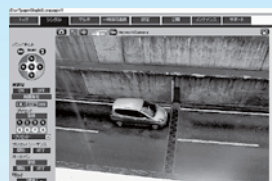
「自助、共助、公助」この三つの柱
 で可児の人とまちを守りましょう。

防災訓練に参加を



7・15 豪雨災害
 の主な浸水箇所
 を明記

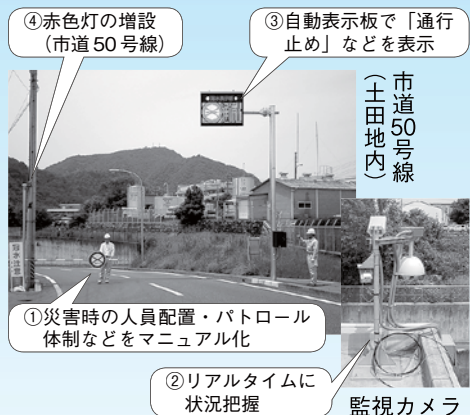
平成18年度に作成した「洪水ハザ
 ードマップ」を修正、配布しました。



市道50号線の監視カメラの映像

市のホームページで公開

気象監視システムで河川水位や雨量情
 報、監視カメラの映像をリアルタイム
 で確認できるよう改修中です。



冠水の可能性が高いアンダーパスへの
 対策として、次のことを行いました。

男女共同参画社会の実現を目指して

女性の意見を市政に反映します

市が設置する審議会などへの女性参画率を高めるため、女性市民委員候補者の登録制度を始めます。また、無作為抽出方式で募集する取り組みも始めます。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

女性の参画率の向上のために

市は、政策のさまざまな分野で女性の意見を反映させていくため、市が設置する審議会などに女性の参画をお願いしています。しかし、4月1日時点で女性の参画率は、28・8%で、市が掲げる目標の35%に届いていないのが現状です。

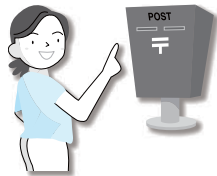
そこで今年度から、女性の参画率を上げるため、審議会などの委員に就任をお願いする女性市民委員候補者の登録制度を始めます。まちづくりや環境政策、地域福祉、都市計画、教育などに関する分野で「やってみたい」と思う女性は、ぜひ登録してください。

さらに、女性の声を市政に届けるため、市内在住の18歳以上の女性のうち、無作為に抽出した700人に「女性市民委員候補者名簿」への登録をお願いする文書を送付し、同意された人の中から審議会などの委員の改選時に就任を依頼します。

女性委員になるまでの流れ

○「登録したい」と思う人

総合政策課へ電話をしてください。登録用紙を郵送します。
(登録用紙は連絡所にもあります)



同意しない場合

返信は不要です。



承諾しない場合

就任を見送ります。

○市から案内文書が届いた人

①「女性市民委員候補者名簿」登録の案内文書をご確認ください。

同意する場合

②就任を希望する分野（第2希望まで）に○を付けて返送してください。

名簿に登録（登録有効期間は2年間）

③審議会などの委員改選の際、候補者名簿に基づき市の担当課から委員就任を依頼します。

承諾する場合

④女性市民委員として、会議などに参加していただきます。

※「女性市民委員候補者名簿」に登録した個人情報は、市の個人情報保護条例に基づいて管理し、他の目的には一切使用しません。



この仕組みに関する

Q&A

Q 審議会や委員会などは、どのようなことをするの？

A 市の重要な施策や方針の決定に当たり、広く意見を求めるために設置する合議制の組織で、審議の結果は答申などの形で市政に反映されます。会議は原則公開です。現在は、10の審議会などで、26人の市民公募委員が活躍しています。

Q 会議の時間や回数、報酬、任期などは決まっている？

A 会議の時間や回数は、審議会などによって異なります。平日の昼間または夜に開催され、報酬も個別に条例で定められています。また、任期は2年程度です。

Q 候補者名簿に登録したら、必ずしも何らかの委員に就任しないといけないの？

A 必ずしも候補者名簿に名前を登録したすべての人に就任をお願いするわけではありません。任期の満了や欠員が生じた際に、新たな委員への就任を依頼します。また、市から就任の依頼をした際に承諾いただけなかった場合も、就任は見送ります。

問合先 総合政策課

開催期間

7月26日(火)
～9月11日(日)

ヒラマキウマは、森林性のアンキテリウム属の仲間で、北アメリカからやってきた古い型のウマ。前足は3本指で、大きさはヒツジぐらいであったと考えられています。

昨年、東アジア最古級で、新種の可能性があることが明らかになりました。



福井県立恐竜博物館／山本 匠

可児郷土歴史館 特別展

「化石から見た可児」

～ヒラマキウマの生きた時代とその成り立ち～

市を中心とする「可児盆地」一帯には、今から約二千万年～千七百万年前の地層が堆積し、数多くの哺乳動物の化石が産出されることで知られています。今回は、ヒラマキウマの化石の研究を通して、近年改めて注目されたこれらの動物・植物の化石を展示します。また、同時に岐阜県の太古の歴史を、古生代・中生代・新生代の化石によってたどります。



ヒラマキウマの上あごの骨 (個人蔵)

古生代の生き物

【熱帯の珊瑚礁】

大垣市で発見された、約二億五千万年前の熱帯の海の中の生き物の化石を展示します。



バスロトマリア (貝) (岐阜県立博物館蔵)

中生代の生き物

【岐阜県にも恐竜がいた】

高山市庄川町では、恐竜の歯の化石が発見されています。

新生代の生き物

【アスモスチルスのいた海】

当時の瑞浪周辺には、浅い海が広がっていました。この頃には、海に生きる動物たちの種類も増え、多様な生物が生息していました。

【森と湿原に生きた動物たち】

これまでに、市内では多くの種類の植物や動物の化石が発見され、当時の自然環境を知る手掛かりになっています。



ディノニクス全身骨格 (複製) (岐阜県立博物館蔵)



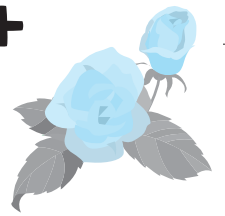
ゾウの上あごと下あごの骨 (複製)

記念講演会

【期日】 8月27日(土)
【時間】 午後1時30分～午後3時
【場所】 可児郷土歴史館
【講師】 宮田和周さん(福井県立恐竜博物館主任研究員)
【演題】 ヒラマキウマの生きた時代とその成り立ち
※講演会当日の入館料は無料です。

問合先 可児郷土歴史館
④0211
開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 月曜日・祝日の翌日

お知らせ



旬タイム

【市役所】〒509-0292 広見一丁目1番地 ☎②1111
ホームページ <http://www.city.kani.lg.jp/>

日曜窓口

8/7(日)

市は、毎月第1・3日曜日（年末年始を除く）に、市民課、税務課、収納課で証明書の発行業務などを行っています。

時間 午前8時30分～午後5時15分

場所 市役所庁舎東館（増築棟）、入口は東口

業務内容 住民票、戸籍の証明書、印鑑証明書、印鑑登録・廃止の手続き、戸籍の届出の受付、各種税務証明書の発行、税の支払い、納税相談
※住所変更やパスポートの申請・受け取りはできません。

催し

Event

県B & G 連絡協議会

マリンスポーツフェスティバルを開催

カヌーやバナナボート、ヨットなどを体験しませんか。かき氷や流しそーめんなどのサービスも行います。

期日 7月24日(日)

時間 午前9時30分～午後3時

場所 八百津町B & G 海洋センター艇庫（八百津町蘇水公園内）

対象者 小学校4年生以上

※小学校3年生以下は活動に制限あり。

参加費 500円

持ち物 飲み物、健康保険証の写し、ぬれてもよい服、靴、帽子

参加方法 当日、現地で受け付け

※天候（水温・水量・雷など）により中止とする場合があります。



昨年のフェスティバルでバナナボートを体験する参加者

問合せ スポーツ振興課

☎②86003

障がいのある人の絵画展

エイブル・アート展を開催

（公財）市文化芸術振興財団と市は、障がいのある人の可能性（エイブル）に注目した絵画の展覧会を開催します。全国で高い評価を得ている作品と、市内の支援学級生徒の作品も展示します。

また期間中に、作家を招いた公開制作やグッズ販売、対談も行います。

期間 7月30日(土)～8月8日(月)

時間 午前10時～午後7時

※8月2日(火)は休館です。

場所 文化創造センター・アアラ

入場料 無料



昨年の展示の様子

関連企画 シンポジウム

「障がいのある人の創造性と可能性」

日時 8月5日(金)

時間 午後6時30分～8時30分

パネリスト 「エイブル・アート展」

を企画する播磨靖夫さん（財たんぼ

ぼの家庭理事長）と衛紀生さん（文化

創造センター・アアラ館長）

参加費 無料

※事前の申し込みは不要です。

問合せ 文化創造センター・アアラ

☎②3311

広告



募集

Invitation

パブリックコメント

皆さんの意見を募集

市は、「市自転車等の放置の防止に
関する条例(案)」について、意見を
募集します。

募集期間 7月15日(金)～8月3日

(水)

資料の公開場所 市役所1階市政資料

コーナー、維持管理課、各連絡所

市のホームページ

提出方法 件名、意見、住所、氏名

連絡先(電話番号など)を記入し、

郵送、ファクス(☎4652)ま

たは電子メール(iikani@city.kani.

gov)のいずれかで提出する

※提出された意見と検討結果は、8月

下旬に市のホームページなどで公表

します(住所、氏名などは公表しま

せん)。

問合せ先 維持管理課

市シルバー人材センター

「子育てサポート」講座の 受講者を募集

期日 9月5日(月)、7日(水)、9

日(金)、12日(月)、14日(水)、

16日(金)、20日(火)、9月26日(月)

～10月7日(金)の間に指定された
1日、10月25日(火)(全9回)

時間 午前10時～午後4時

場所 福祉センター(今渡)

※指定された1日は、市内の保育園で
実習を行います。

対象者 働く意欲のある55歳以上の人

受講料 無料

定員 30人(抽選)

申込方法 市シルバー人材センター

(福祉センター内)、いきいき長寿課

可児パートバンク(JR可児駅西・

総合会館分室内)でお渡しする申込

書に必要事項を記入し、岐阜県シル

バー人材センター連合会(T500-

8415岐阜市雲井町3-12)へ郵

送または持参する

申込締切 8月19日(金)必着

問合せ先 県シルバー人材センター連

合会 ☎058(249)0228、

市シルバー人材センター ☎58

11

市弓道協会

弓道体験教室の参加者を募集

市弓道協会は、礼儀作法や歴史に
触れながら心身を鍛える日本の伝統ス
ポーツ・弓道の体験教室を開催します。

期間 8月19日から9月2日までの毎

週火・金曜日(全5回)

時間 午後7時～9時

場所 市弓道場(谷迫間・B&G海洋
センター東)

対象者 小学校4年生以上

定員 20人(先着順)

参加料 3000円

※必要備品の貸し出しができません。

服装 ボタンの無い運動のできる服

申込方法 電話または体育連盟(谷迫

間・錬成館内)窓口で申し込む

申込期間 7月25日(月)～8月16日

(火)



弓道体験をする参加者

申込・問合せ先 同連盟事務局

☎8600

発明協会可児支会

ものづくり教室の参加者を募集

夏休みに、簡単な「ものづくり」を
体験してみませんか。

期日 8月12日(金)

時間 午前10時～正午(受け付けは午

前9時30分)

場所 中恵土公民館

内容 ○ばたばたちようちよ紙と磁
石で作るチョウチョの模型 ○飛行
リングパート2Ⅱストローと紙で作

広告

る飛ばせるおもちゃ ○鳥のさえず
り笛Ⅱ紙だけで作れる笛 ○すつと
びロケットⅡスーパーボールの弾む
力を利用して飛ばす、ストローでで
きたロケット

対象者 小学生(小学校1～3年生は

保護者同伴)

定員 小学校1～3年生、4～6年生

各15人(先着順)

持ち物 はさみ

参加費 無料

申込期間 7月25日(月)～8月11日

(木)

申込・問合せ先 発明協会可児支会事
務局(市商工観光課内)

花フェスタ
記念公園

花フェスタ2011 キッズサマーを開催

花フェスタ記念公園は、霧のプレリュードで子ども向けの遊びや家族で遊べる各種イベントを開催します。

遊ぶ 水遊びわんぱく広場

ミニプールや水鉄砲などのアイテムもあり、ちびっ子でも楽しめます。今年はカブトムシ探しができるエリアも登場します。



水遊びわんぱく広場の様子（昨年）

食べる 花のアイススイーツコーナー（新企画）

韓国で大流行のアイススイーツ「パッピンス」や「アイスロールケーキ」などひんやりとしたスイーツを販売します。
※他にも軽食メニューがあります。

【共通事項】

期間 7月23日（土）～8月28日（日）

※毎週火曜日休園です（祝日の場合は翌平日）。

時間 午前10時～午後4時

※雨天の場合は中止です。

入園料 大人800円、県内在住または在学の高校生以下は無料

問合せ先 花フェスタ記念公園 ☎③7373

県盲ろう者通訳・介助者派遣事務所

養成講座の受講生を募集

盲ろう者福祉の増進を図るため、盲ろう者通訳・介助者を養成するための講座を開催します。

期間 10月から平成24年1月までの第2・第4土曜日

時間 午前10時～午後4時

場所 福祉センター（今渡）

※第1回と4回講座のみ、総合会館（市役所向かい）で開催。

内容 全8回の15講座で、盲ろう者通訳・介助者に必要な基礎から応用ま

での講義および実技指導

対象者 盲ろう者福祉に理解と熱意のある人

受講料 無料（別途テキスト代などで2500円が必要）

申込方法 郵送（〒5000-8384 岐阜市藪田南5-14-53 岐阜県ふれあい福寿会館1-6 岐阜県聴覚障害者情報センター内）またはファクス【☎058（275）7709】で申し込む

申込期限 9月20日（火）

申込・問合せ先 同事務所

☎058-247-7321

夏休み工作講座

木の実で動物を作ろう

親子で一緒に工作をしましょう。

期日 8月24日（水）

時間 午前10時～正午

場所 図書館本館（広見）

講師 工作☆ふしぎな泉クラブの人

対象者 5歳以上の子ども

定員 50人（先着順）

参加費 無料

持ち物 木工用ボンド

申込開始 8月2日（火）

申込・問合せ先 図書館本館

☎②5120

可児商工会議所

「戦略マップ作成セミナー」を開催

わが社はまず何をすべきか？など経営者・後継者・経営幹部が抱く課題を克服できるようアドバイスします。

期日 9月1日（木）、6日（火）、8日（木）、13日（火）、15日（木）、20日（火）、27日（火）、29日（木）、10月6日（木）、13日（木）（全10回）

時間 午後6時30分～9時30分

場所 総合会館（市役所向かい）

対象者 経営者・後継者・経営幹部など

定員 20人（先着順）

受講料 10000円（10回分）

※会議所会員は8000円。

申込締切 8月19日（金）

申込・問合せ先 同会議所 ☎⑥1340

UNIC（ユニック）

第4回小学生夏休み将棋大会の参加者を募集

期日 8月20日（土）

時間 午後1時～5時（受け付けは午後零時30分～）

場所 広見公民館ゆとりピア

競技方法 ○小学校低学年（1～3年）の部 ○小学校高学年（4～6年）の部に分かれ、5局（スイス式）の持ち時間各20分で実施

対象者 小学生

参加費 ○UNIC会員＝100円
○会員以外＝300円

申込方法 市内の各UNIC事務局（帷子・広見・桜ヶ丘・下恵土・兼山公民館）またはB&G海洋センター（坂戸）に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、郵送または、直接提出する。

申込締切 8月6日（土）必着

※お楽しみ抽選会があります。

申込・問合せ先 スポーツ振興課

☎②86003



可児商工会議所

商業簿記3級講習会を開催

期間 8月22日(月)～10月17日(月)
の間の月・水曜日(全15回・祝日除く)

時間 午後7時～9時

場所 総合会館(市役所向かい)

定員 40人(先着順)

受講料 ○会議所会員 4000円

○一般 12000円

申込締切 8月10日(水)

※定員の半数に満たない場合は、中止
することもあります。

申込・問合せ 同会議所 ☎61340

水道検針票の裏面広告を募集

市は、上下水道の使用水量と料金のお知らせ(検針票)の裏面に掲載する有料広告を募集します。

検針票は、毎月1回市内全域の水道使用世帯や事業所に配布され、高い宣伝効果が期待できます。

なお、掲載期間中に広告の内容を変更することはできません。

広告の掲載位置 検針票の裏面の指定場所(図参照)

広告枠の大きさ 縦5.5cm×横5.5cm

配布枚数 毎月約32,000枚

掲載期間 10月から24年3月までの毎月(6カ月間)

広告掲載料 94,500円/6カ月(1枚当たり約0.5円)

募集期間 7月20日(水)～27日(水)

申込方法 水道事業有料広告掲載申込書を上下水道業務課へ提出する

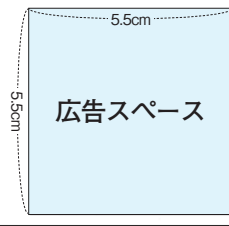
※広告掲載には一定の要件、基準があります。

問合せ 上下水道業務課

料金表裏面イメージ

区分	基本料金	従量料金(1m ³ につき)	11m ³ 以下	11～40m ³	41～200m ³	201m ³ 以上
12m ³ 以下	506.00	—	—	—	—	—
13m ³ 以上	1,204.00	118.00	118.00	180.00	226.00	—
20m ³ 以上	2,300.00	—	—	—	—	—
30m ³ 以上	3,843.00	—	—	—	—	—
40m ³ 以上	5,386.00	—	—	—	—	—
50m ³ 以上	7,929.00	—	—	—	—	—
75m ³ 以上	14,200.00	—	—	—	—	—
100m ³ 以上	20,471.00	—	—	—	—	—
150m ³ 以上	34,515.00	—	—	—	—	—

区分	基本料金	従量料金(1m ³ につき)	11m ³ 以下	11～40m ³	41～200m ³	201m ³ 以上
12m ³ 以下	506.00	—	—	—	—	—
13m ³ 以上	1,204.00	118.00	118.00	180.00	226.00	—
20m ³ 以上	2,300.00	—	—	—	—	—
30m ³ 以上	3,843.00	—	—	—	—	—
40m ³ 以上	5,386.00	—	—	—	—	—
50m ³ 以上	7,929.00	—	—	—	—	—
75m ³ 以上	14,200.00	—	—	—	—	—
100m ³ 以上	20,471.00	—	—	—	—	—
150m ³ 以上	34,515.00	—	—	—	—	—



IT寺子屋

パソコン講習会の受講者を募集

パソコンでオリジナル名刺を作成します。

期日 8月23日(火)

時間 午前10時～午後3時

場所 姫治公民館

定員 16人(先着順)

※パソコン持参者は、定員外受講も可。

参加費 500円

申込開始 8月1日(月)

申込・問合せ IT寺子屋の大野さん ☎0393、水野さん ☎2858

案内 Guidance

不動産の相談会を開催

市は、不動産鑑定士が応える不動産の相談会を開催します。不動産に関する諸問題について悩んでいる人は、気軽に利用してください。

期日 8月1日(月)

時間 午後1時～4時

場所 総合会館(市役所向かい)

内容 不動産の価格、売買、交換、賃貸などの相談

対象者 一般

※事前の申し込みは不要です。

問合せ 建築指導課

わくわく体験館

「万華鏡展」を開催

中に入れる鏡の組み合わせにより、見え方の違いが楽しめる、さまざまな形の万華鏡を展示します。

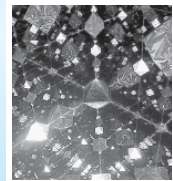
期間 7月23日(土)～8月21日(日)

※火曜日は休館日。

時間 午前9時

午後5時

場所 わくわく体験館(塩河)



どんな形が見えるでしょうか

問合せ 同館

☎1515

可児市民優待割引券

日本モンキーパーク

夏はプールで遊ぼう!

プール営業日
7月16日(土)～8月31日(水)の毎日
9月3、4、10、11日

プール営業時間
午前9時30分～午後5時
※上記の期間以外は午後4時まで(7月16日は正午～)

問合せ 日本モンキーパーク ☎0568⑥0870

可児市民優待割引券

野外民族博物館 リトルワールド

夏のイベントにでかけよう

「ワールド スイーツ フェスティバル」
7月16日(土)～8月31日(水)

「ワールド ナイト フェスティバル」
8月6、7、11～15、20、21、27、28日
開催日は午後9時まで営業!
※一部エリアは午後7時までの営業となります。
※荒天時はナイター営業を中止します。

問合せ リトルワールド ☎0568②5611

可児市民優待割引券

かかみがはら航空宇宙科学博物館

『15周年特別割引券』

開館15周年を記念して、皆様に感謝を込めてご優待いたします。
※詳細は、ホームページをご覧ください。

http://www.city.kakamigahara.lg.jp/museum/

問合せ かかみがはら航空宇宙科学博物館 ☎058(386)8500

～現在中学生と高校1年生の人(一部)へ～

日本脳炎ワクチン接種のお知らせ

日本脳炎の定期予防接種が一部変更となり、平成17年度から21年度の間定期予防接種の機会を逃した人への接種時期が緩和されました。

そのため、現在中学生と高校1年生の一部の年齢の人で「日本脳炎ワクチン接種2期(9～13歳未満)1回分」が終わっていない場合は、定期予防接種を無料で受けることができますので、健康増進課まで問い合わせてください。

日本脳炎ワクチン接種 定期予防接種の改正内容

平成7年6月1日から19年4月1日生まれの人は、20歳になるまでは、日本脳炎の定期予防接種を受けることができます(ただし、2期は9歳以上の年齢で接種)。

注意事項

母子健康手帳により、予防接種記録が未接種であることを確認したうえで問い合わせてください。その際、予診票を交付します。予診票の交付が無い場合は、接種できません。

なお、今年度の日本脳炎ワクチン接種のご案内は、下記のとおり行っています。

平成23年度の日本脳炎のご案内について

1期		2期	
対象者	案内時期	対象者	案内時期
年少児	4月に案内済み	小学校5・6年生、 中学校1年生	平成22年11月に案内済み
年中児	5月に案内済み	小学校4年生と6 月以前の誕生月の 小学校3年生	7月下旬に 案内予定
小学校 1年生	7月下旬に 案内予定		
年長児	平成24年1月に 案内予定	9歳児(平成14年 7月1日以降の誕生 日)	誕生月の翌月
3歳児	誕生月の翌月		

問合せ 健康増進課

県精神保健福祉センター

自死遺児の人の集いを開催

大切な人を自死で失ったという共通の体験を持つ人たちが集い、お互いを支えあう県自死遺族の会「千の風の子」は、講演会とフリートークを開催します。

期日 8月7日(日)

時間 午後1時30分～4時

場所 県ふれあい福寿会館(岐阜市藪田南)

対象者 親を自死で亡くされた人

演題 自死遺児からのメッセージ

講師 野々山尚志さん(愛知県公立中

学校教諭)

参加費 無料

申込・問合せ 同センター

☎058(273) 1111

可児歯科医師会

8月の休日歯科診療当番

必ず電話してからお出掛けください。

期日 8月14日(日)

診療時間 午前9時～午後4時

当番医療機関 花みずき歯科クリニック

(今渡・☎②6255)

問合せ 健康増進課



割引券裏面
コピー使用不可のため削除

夏休み

地域子ども見守りモデル事業 南帷子小学校で開設

市は、夏休み期間に、南帷子小学校で「地域子ども見守り事業」をモデル的に実施します。

「広報かに」6月1日号の「市長の部屋から」で、「放課後児童クラブ」を試行しますとお知らせしていましたが、6月議会で補正予算が成立し、「地域子ども見守り事業」の名称で実施することとしました。

この事業は、働く親からの要望の高い「仕事に出ている間の子どもの見守り、子どもの居場所づくり」として、小学校1～6年生を対象に、夏休みに地域のボランティアが中心となり子どもを見守るものです。

親のニーズを地域のボランティアが支えるという新たな子育て支援の仕組みを通じて、働く親の支援だけでなく、地域コミュニティの再生・発展につなげようとするものです。

今後は、事業を検証し、冬・春の長期休暇での実施や、市内の各地域での実施へと広げていく計画です。

実施地区 南帷子小学校区

開設期間 7月21日～8月26日（土・

日曜日および一部の日を除く）

時間 午前8時～午後6時

問合先 こども課

市健康づくり運動普及推進協議会

中高年のための楽・ラク健康教室

市健康づくり運動普及推進協議会は、「平成23年度第11回中高年のための楽・ラク健康教室」の受講生を募集します。

期日・時間・場所など

回	期日・時間	場所	内容
1	8月26日(金) 午前9時～11時30分	総合会館 (市役所向かい)	開講式・実技 「ボールを使って体をほぐしましょう」
2	9月5日(月) 午前7時45分～午後5時	大垣市	バスウォーキング 実技「美濃赤坂」
3	9月9日(金) 午前10時～11時30分	総合会館	講演「元気な自分づくり」
4	9月16日(金) 午前10時～11時30分	総合会館	実技「真向法の体操を体験しよう」
5	9月22日(木) 午前9時～正午	総合会館	実技・閉講式・座談会 「気と呼吸法を体験しよう」

対象者 市内に在住または在勤の55～

70歳の人で、原則5回すべて受講で

きる人

定員 25人（抽選）

参加費 無料

申込方法 往復はがきの往信裏面に「中

高年のための楽・ラク健康教室参加希望」と明記し、住所、氏名、生年月日・年齢、性別、電話番号を記入し郵送する

申込締切 8月5日（金）必着

問合先 健康増進課

8月の園庭開放

ゆうゆうひろばに参加しよう

場所・期日・内容など

8月の予定（雨天中止）		
場所・問合先	期日	内容
久々利保育園 ☎641512	30日 (火)	園庭遊び
土田保育園 ☎268318	31日 (水)	園庭・水遊び
めぐみ保育園 ☎623932	25日 (木)	園庭・水遊び
兼山保育園 ☎592102	31日 (水)	園庭・水遊び

時間 午前9時30分～11時30分

※飲み物や着替えなど必要な人は、各自で持参してください。

平和の尊さを考えて

パネル展示「原爆と人間展」を開催

市教育委員会と県原爆被爆者の会可茂支部は、「原爆と人間展」を開催します。パネル展示を通じて、被爆の事実と戦争の悲惨さを見つめ直し、平和

の意義や尊さを考えましょう。

期間 8月9日（火）～14日（日）

時間 午前9時～午後4時

場所 広見公民館ゆとりピア



昨年の展示風景

問合先 生涯学習課

ゆずります ゆずってください

ゆずります

○桐たんす（2棹）（昭和初期に購入・60年程使用・桐色・上部に引違戸・引出4段）

○宮付きベッド（昭和40年代に購入・15年程使用・茶色）

取りに来られる人に無料でゆずります。（金子さん ☎251872）

※それぞれ一つでも可。

○鏡台（15年前購入・15年程使用・こげ茶色・三面鏡）を取りに来られる人に無料でゆずります。（柴田さん ☎663659）

問合先 商工観光課

8月のごみ・リサイクル資源回収日

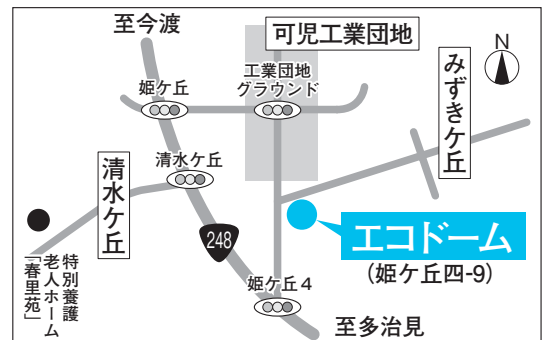
収集地区	ガラス類 瓶資源 紙容器	陶磁器類	金物類 粗大ごみ	缶 ペットボトル トレー資源
中恵土・下恵土・禅台寺・徳野南・平貝戸・明智・石森・石井	10 (水)	6 (土)	17 (水)	24 (水)
今渡・土田	1 (月)	13 (土)	8 (月)	22 (月)
菅刈・西帷子・緑・鳩吹台・若葉台・虹ヶ丘	4 (木)	20 (土)	11 (木)	18 (木)
東帷子・愛岐ヶ丘・長坂・光陽台・長洞・帷子新町	11 (木)	27 (土)	18 (木)	25 (木)
川合・川合北・谷迫間・清水ヶ丘・日本ランド・美里ヶ丘・坂戸・矢戸・塩・塩河・室原・坂戸台	3 (水)	—	10 (水)	17 (水)
久々利・羽崎・二野・緑ヶ丘・羽生ヶ丘・瀬田・柿田・しらさぎ・淵之上・兼山	5 (金)	—	12 (金)	19 (金)
下切・北姫ニュータウン・姫ヶ丘・みずぎヶ丘・今・広眺ヶ丘・広見	12 (金)	—	19 (金)	26 (金)
桜ヶ丘・皐ヶ丘・桂ヶ丘・小滝苑・柿下・大森・松伏・大森台・星見台	2 (火)	—	9 (火)	23 (火)

8月のガレキ処分場 (大森・福寿苑南)	利用日	14日(日)・28日(日)
	時間	午前9時～午後4時30分(受け付けは午後4時まで)

※7月のごみ・リサイクル資源回収日は、広報かに6月15日号に掲載しています。

資源回収にご協力を

日 時	毎週火曜日(午前9時～正午) 8月2日、9日、16日、23日、30日 第2・4日曜日(午前9時～午後3時) 8月14日、28日
回収品目	瓶、缶、ペットボトル、トレー、発泡スチロール、古着、紙類(紙パック、段ボール、紙容器、新聞、雑誌、チラシ)、廃食用油、乾電池、蛍光灯 ※新聞とチラシは分ける。
場 所	エコドーム (姫ヶ丘・可児工業団地内)



無料相談

期間 8月1日～15日分

※相談日については、気軽にお問い合わせください。

相談名	期 日	時 間	場 所	備 考	問合先
法 律 相 談	8月 5日(金)	午後1時～相談終了 (受付は午後2時まで)	福祉センター	相談員：弁護士	まちづくり推進課
人権・困りごと相談	8月11日(木)	午後1時～4時	市役所2階相談室	相談員：人権擁護委員	
住宅(建築)相談	8月 5日(金)	午後1時～4時		耐震などの相談も可	建築指導課
消費生活相談	毎週月・水・木・金曜日	午前9時～午後3時	市役所1階第3相談室	相談員：消費生活相談員	商工観光課
行政相談	8月12日(金)	午後1時～4時	市役所1階第1・2相談室	相談員：行政相談委員	総務課
心配ごと相談	毎週火曜日	午後1時～4時	福祉センター	相談員：民生児童委員など	市社会福祉協議会 ☎@1555
生涯学習相談	8月 6日(土)	午後1時～4時	文化創造センター	学びや学習ボランティアについて、年齢に関係なく相談可	生涯学習課
男女共同参画	交流サロンと悩み相談	8月13日(土)	文化創造センター	専任アドバイザーによる悩み相談 ☎090(2618)6555でも可(サロン時間内)	総合政策課
	法律相談	8月13日(土)		午後3時～5時	相談員：女性弁護士 ※申込開始：8月8日(月) 午前8時30分
ことば・発達相談	平日 (年末年始を除く)	予約時に相談して決める	養護訓練センター	就学前の子どもの発達に関する相談(要予約)	同センター ☎@0255 @0453
精神保健福祉相談	8月12日(金)	午後1時30分～4時30分	市役所1階第5相談室	心の病気(うつ病など)の相談 事前に電話で予約する	福祉課